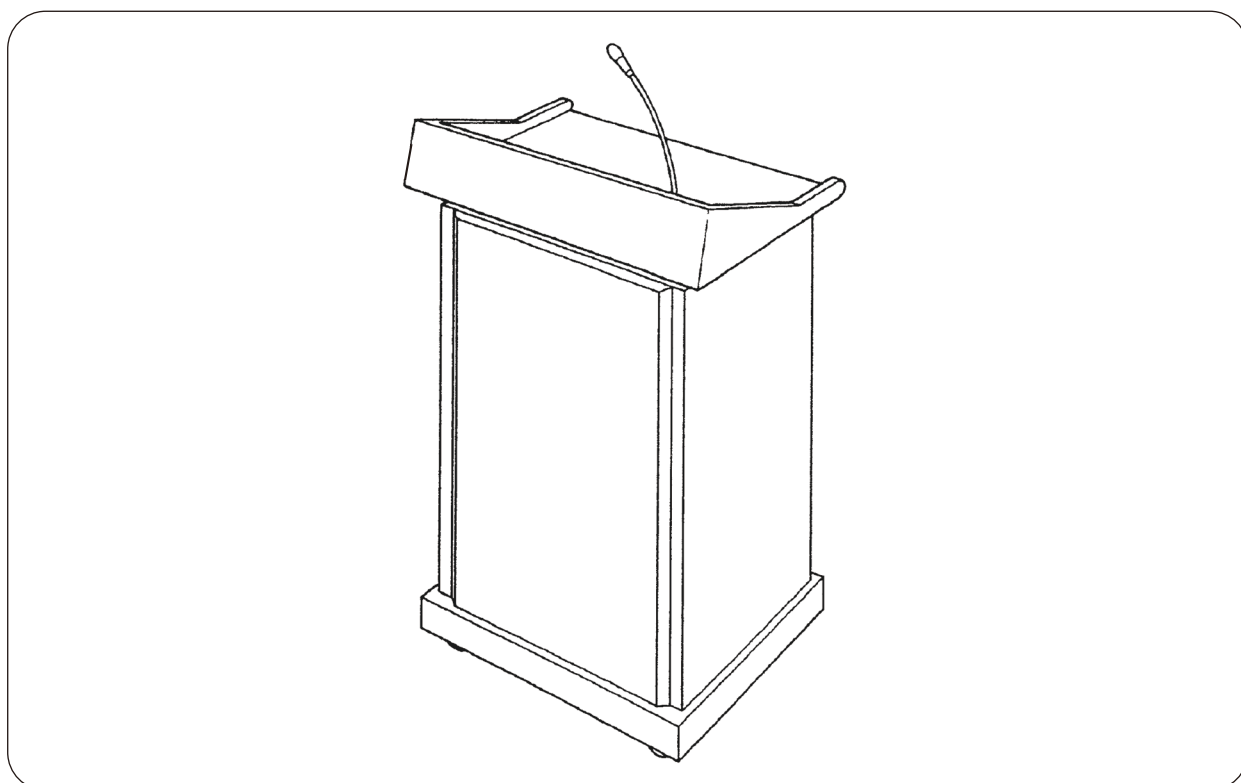




取扱説明書

レクチャーアンプ

LA-30



このたびは、TOA レクチャーアンプをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
正しくご使用いただくために、必ずこの取扱説明書をお読みになり、末長くご愛用くださいますようお願い申し上げます。

目 次

概 要	3
特 長	3
使用上のご注意	4
設置上のご注意	4
各部の名称とはたらき	5
本体	5
操作部	5
入出力部	6
接続のしかた	7
操作のしかた	7
接続例	9
ケーブルの引き出ししかた	9
ワイヤレスチューナーユニットの組み込みかた	10
仕 様	11
付属品	11
別売品	11

概 要

本機は会議室・宴会場・講堂・多目的ホールなどで使用する一体化（アンプ、スピーカーおよびテーブルマイクが組み込み）された音響設備で、暗い場所での使用にも原稿などが読めるように、講演者のためにテーブルランプを装備しています。多目的に使用していただくためにワイヤレス機器（別売）を組み込むことができます。

特 長

- 設置場所などの関係で音がこもったように聞こえるときは、低域カットスイッチで音を明瞭にすることができます。
- 当社のワイヤレスチューナーユニット（別売品）を組み込むことにより、2チャンネルまでのワイヤレスマイクが使用できます。
- 必要に応じて内部スピーカー入／切スイッチを使うことにより、本機内蔵のスピーカーを切ることができます。
（既設の音響設備などに接続して使用する場合に便利です。）
- カセットデッキ・CD プレーヤーなどを収納することができます。
- キャスターが付いていますのでスムーズな移動ができます。
- 定格入力 30 W のメカニカル 2 ウェイスピーカーを採用していますので明瞭な音質です。

使用上のご注意

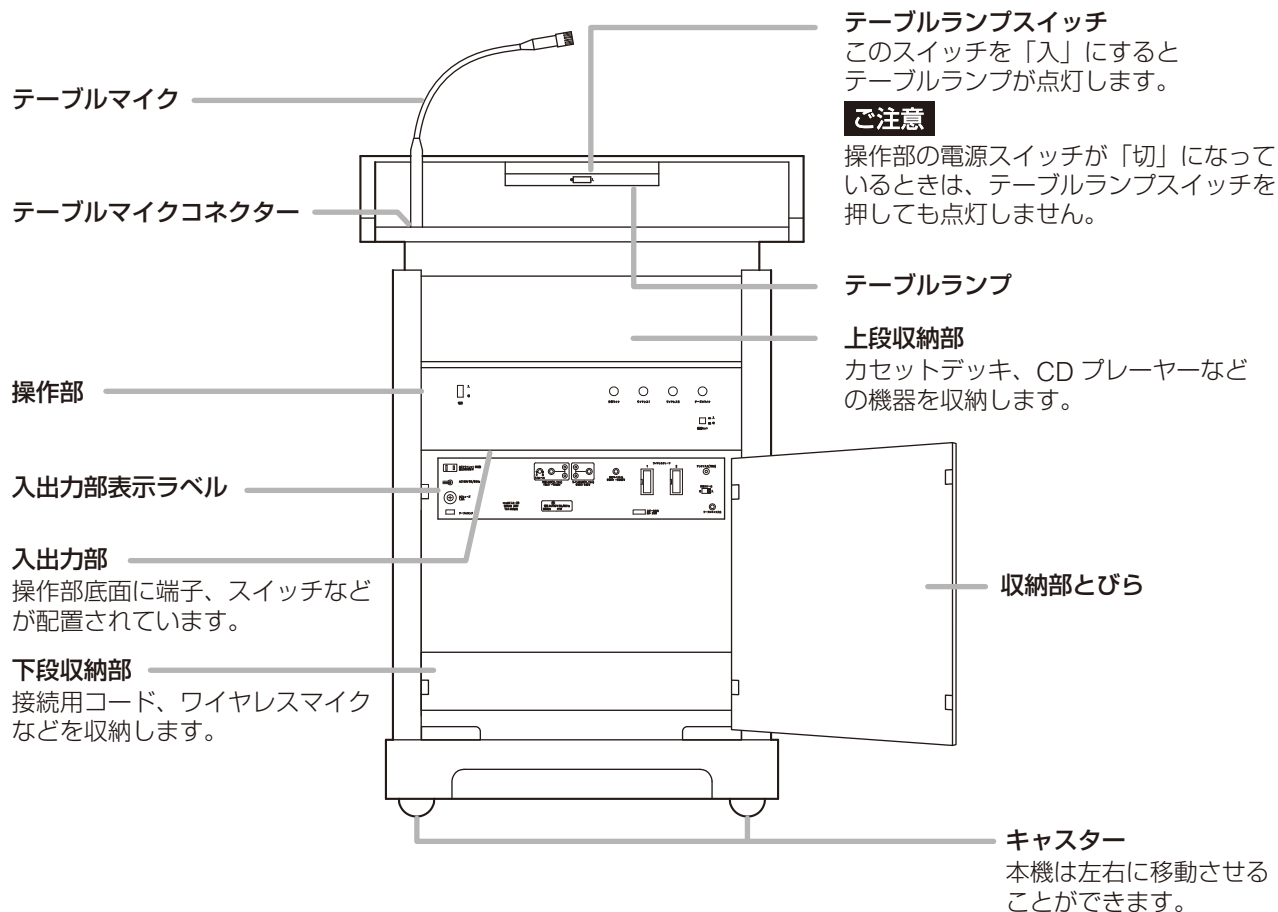
- 電源スイッチを入れてから約 3 秒間は音がでませんが、故障ではありません。
- 電源コードは必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っばると断線の恐れがあります。
- 本機を直射日光の当たるところやストーブのような熱器具の近くや寒いところは、キャビネットや内蔵の機器に悪い影響を与えますのでご注意ください。また、湿気やほこりの多いところ、水のかかるところで使用しないでください。
- 汚れたときは、乾いた布で軽くふいてください。汚れがひどいときは薄めた中性洗剤をしみこませた布で軽くふいてから、からぶきしてください。ベンジン・シンナー・アルコール類・化学ぞうきんなどは、絶対に使用しないでください。
- 金属物が内部に入ったときは、すぐに電源を切り電源コードをコンセントから抜いて、販売店にご連絡ください。
- 本機をご使用中に音がでなくなるなど異常が生じた場合は、すぐに電源を切り電源コードをコンセントから抜いて、販売店にご連絡ください。
- ワイヤレスマイクをご使用になる場合は、当社のワイヤレスチューナーユニットおよびワイヤレスマイクを別にお買い求めください。
- マイクをご使用になる位置でハウリング（ピーという音）がおこらないように、音量を調節してください。マイクとスピーカーを近づけすぎますと、ハウリングがおこりやすくなりますのでご注意ください。

設置上のご注意

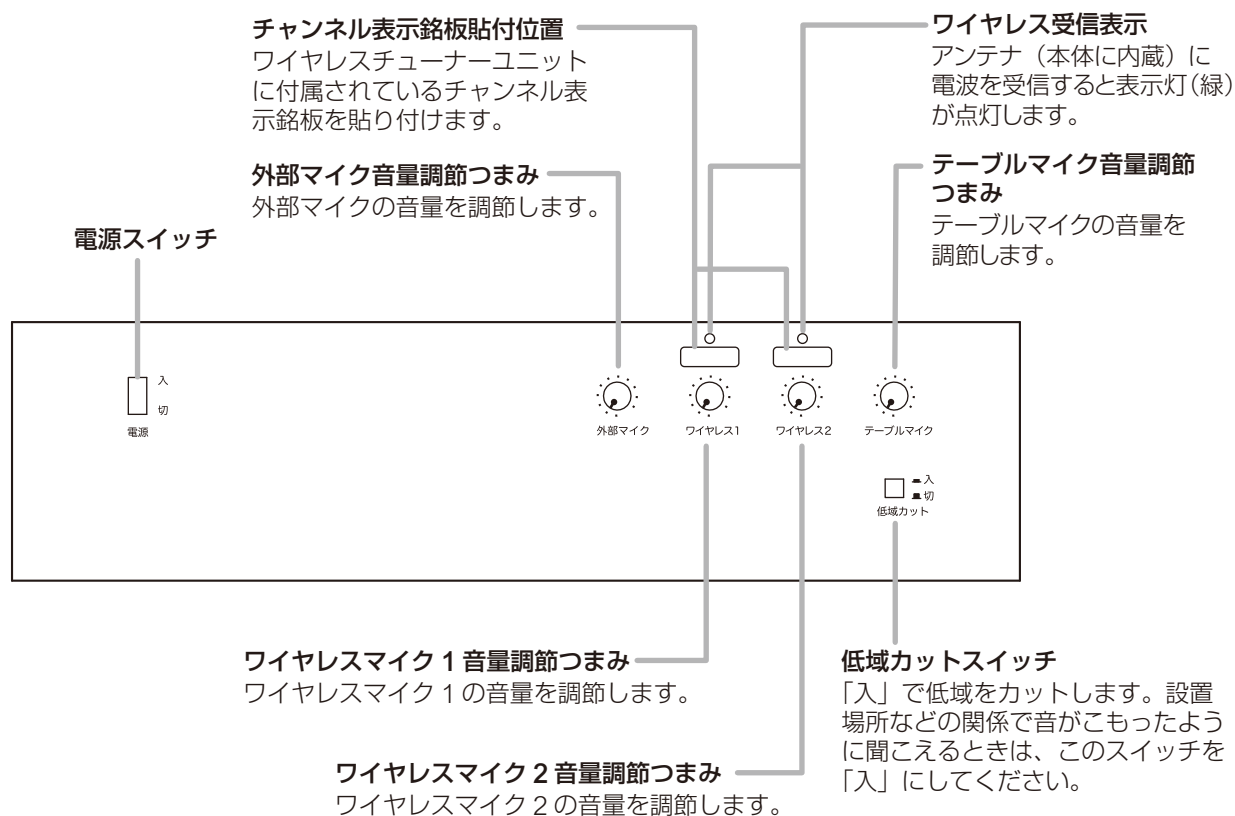
- ご使用いただく電源は AC100 V（50/60 Hz）です。
- ご使用後は必ず電源スイッチを「切」にしてください。
- 本機に当社のワイヤレスチューナーユニットを組み込み会議室・宴会場・多目的ホールなどでご使用の場合は、できるだけ舞台中央に位置するように設置してください。また、本機のそばに金属製のテーブルなどを置かないでください。

各部の名称とはたらき

【本体】



【操作部】



【入出力部】

※ 入出力部は操作部底面に設けられています。下記の説明は、入出力表示ラベルを元に行っています。

ライン出力端子

アンプ付きスピーカーやアンプを接続するとき、またはテープレコーダーを接続して録音するときに使用します。

ご注意

操作部の低域カットスイッチを「入」にしても、ライン出力端子の信号の低域はカットされません。

ライン入力端子

カセットデッキ、CD プレーヤーなどを接続することができます。

AC アウトレット

電源スイッチの入／切に関係なく、消費電力が 300 W までの機器を接続して使用できます。

外部マイク入力端子

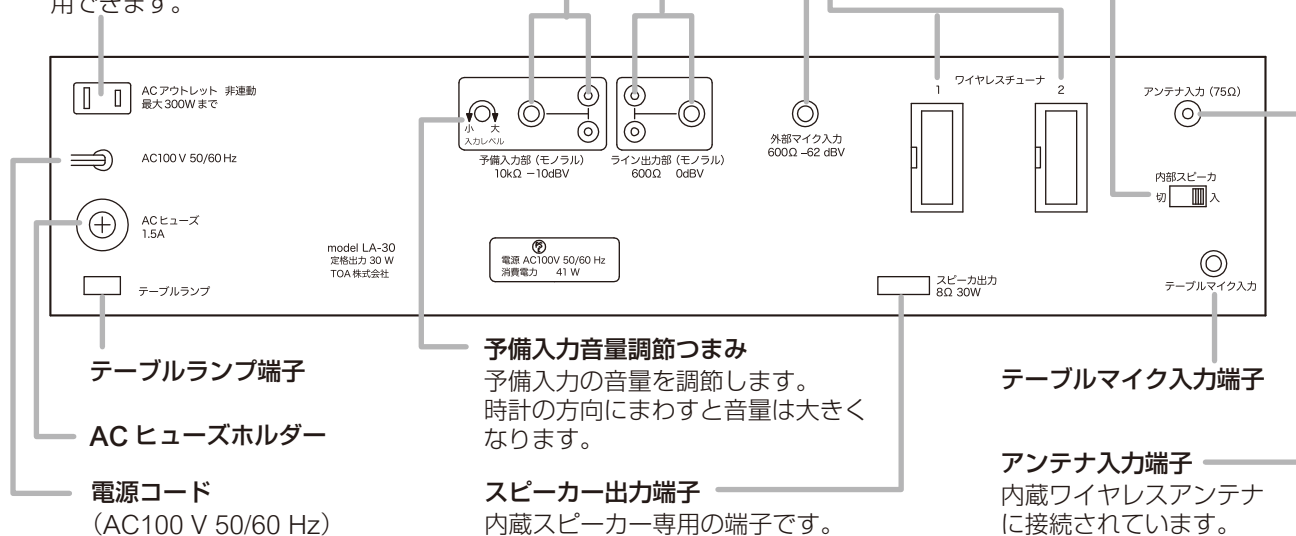
600 Ω 不平衡単式ジャックの外部マイク（有線）を接続できます。テーブルマイクの他にもう一つのマイクが必要なときに使用します。

ワイヤレス チューナーユニット装着部

当社のワイヤレスチューナーユニット（別売品）を 2 台まで組み込むことができます。

内部スピーカー入／切スイッチ

本体側のスピーカーを使用せず、外部に増設してあるスピーカーだけ聞きたいときはこのスイッチを「切」にしてください。



ご注意

- 1) テーブルマイク入力端子、スピーカー出力端子の接続、テーブルランプ端子の接続を取りはずさないでください。音が出なくなったり、ランプがつかなくなります。
- 2) 外部にスピーカーを増設するときには、別途アンプおよびスピーカーが必要です。P. 9「接続例」を参照してください。

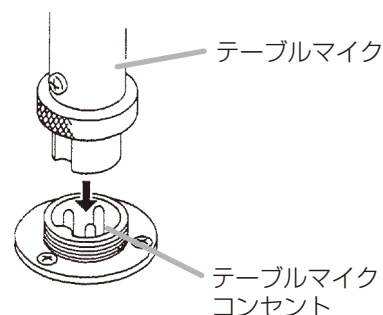
接続のしかた

ご注意

テーブルマイクを接続したり取りはずしたりするときは、必ず本機の電源スイッチを「切」にしてから行ってください。

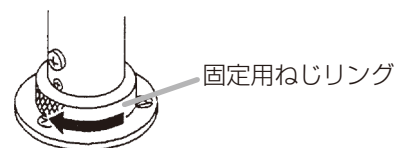
1. テーブルマイクを本体のテーブルマイクコンセントに接続します。

図のように合わせて押し込みます。



2. 固定用ねじリングを矢印方向に回してテーブルマイクを固定します。

3. 電源コードをコンセントに接続します。

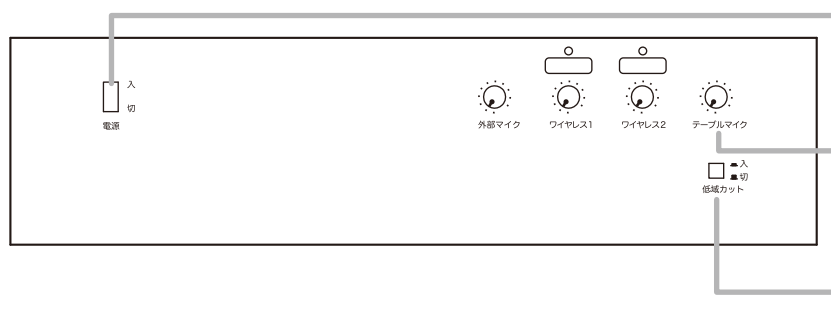


テーブルマイクを外すときは、固定用ねじリングを逆方向に回してからテーブルマイクを取りはずしてください。

操作のしかた

● テーブルマイクの使いかた

1. テーブルマイクを本体のテーブルマイクコンセントに接続します。
詳しくは、『接続のしかた』をご覧ください。

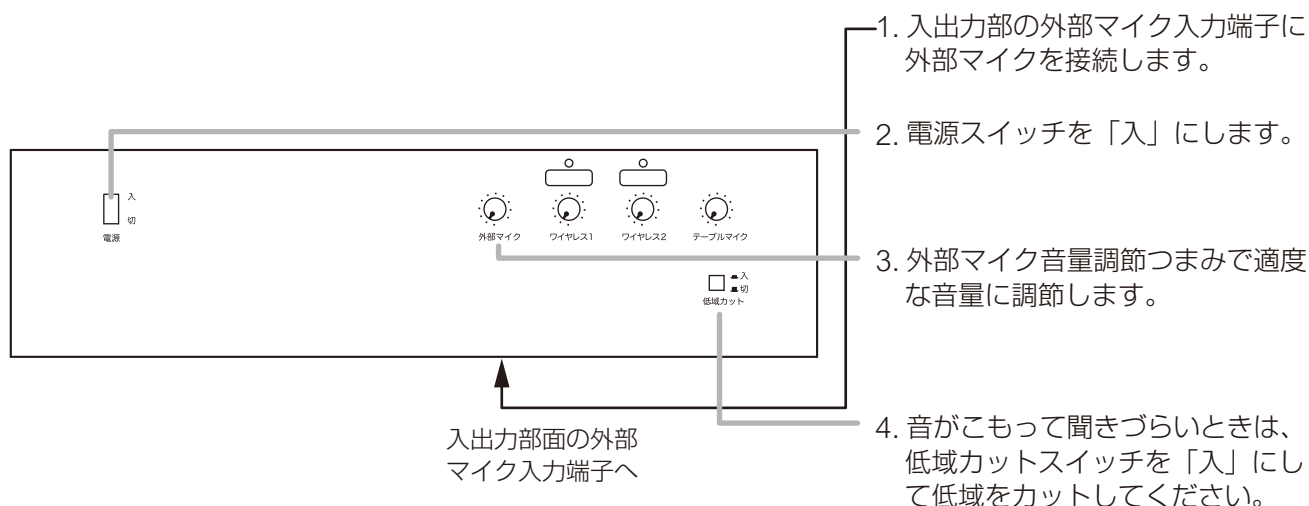


2. 電源スイッチを「入」にします。

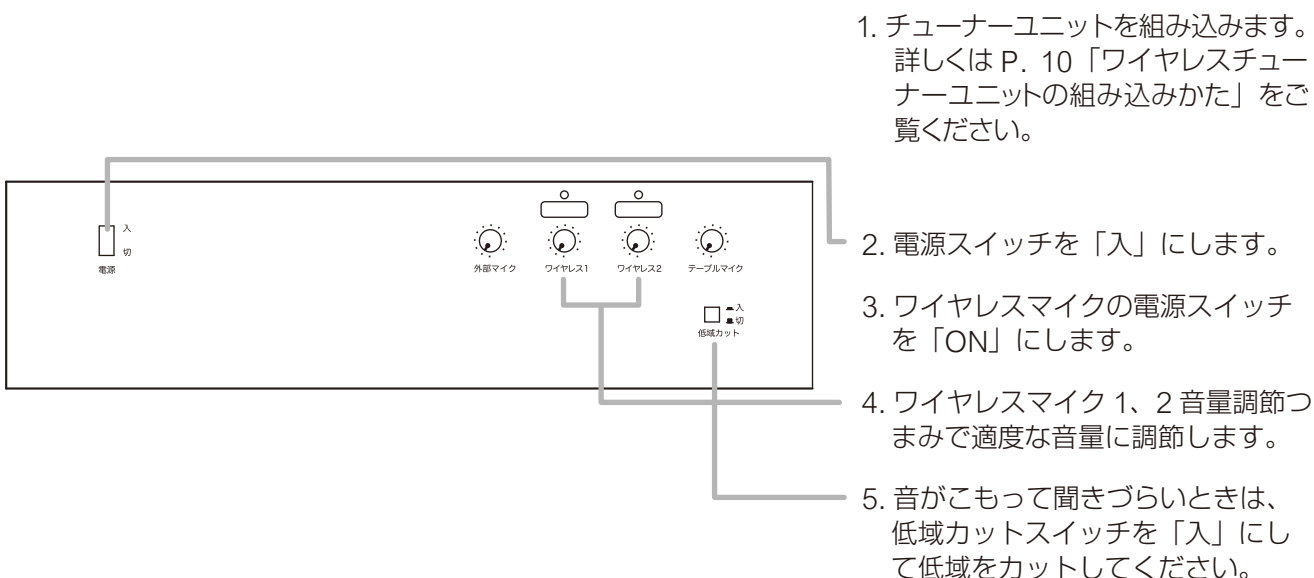
3. テーブルマイク音量調節つまみで適度な音量に調節します。

4. 音がこもって聞きづらいときは、低域カットスイッチを「入」にして低域をカットしてください。

● 外部マイク（有線）の使いかた



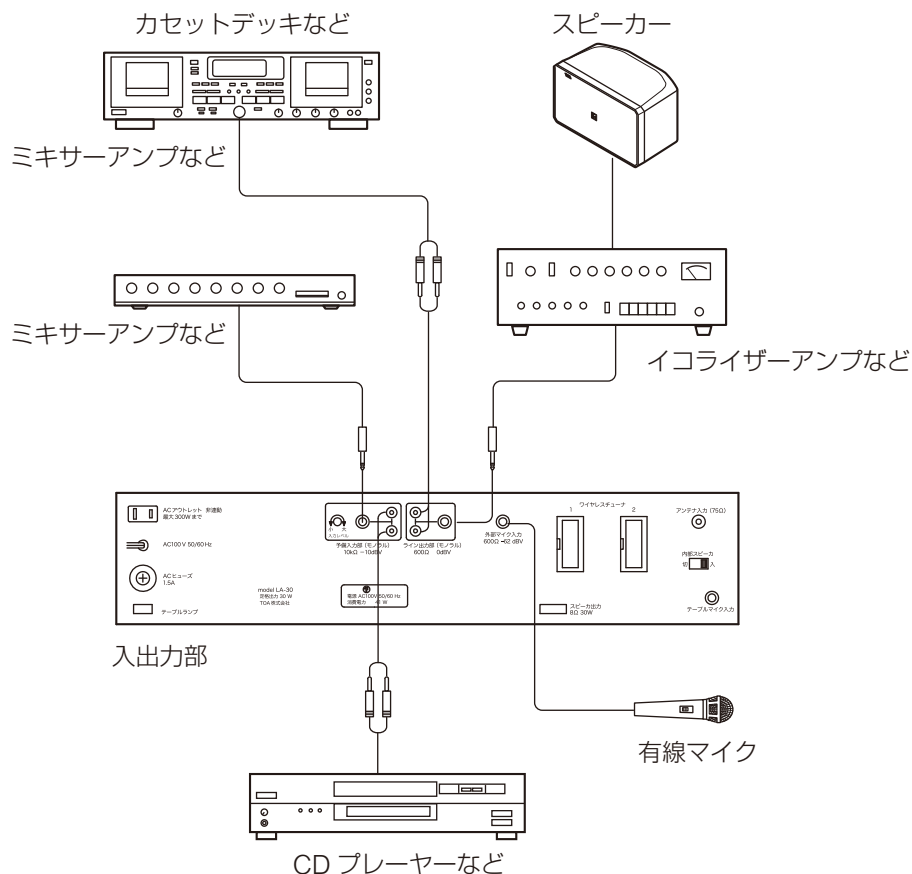
● ワイヤレスマイクの使いかた



ワイヤレスマイクをお使いになる時のご注意

- 本機は蛍光灯・デジタル機器（パソコンなど）など高周波雑音を発生する機器からできるだけ離して設置してください。
- 屋内などでワイヤレスマイクを移動しながら使用しますと、電波の反射や干渉により急に音が途切れる場合があります。これをデッドポイントといいます。デッドポイントを解消するにはレクチャーアンプを金属製の机、ロッカーなどから離すか、設置場所を 1 ～ 2 m 動かしてください。
- マイクを 2 本以上ご使用になる場合、マイクとマイクの間を 50 cm 以上離してお使いください。近づけすぎますと雑音がでたり、音が途切れたりすることがあります。

接続例



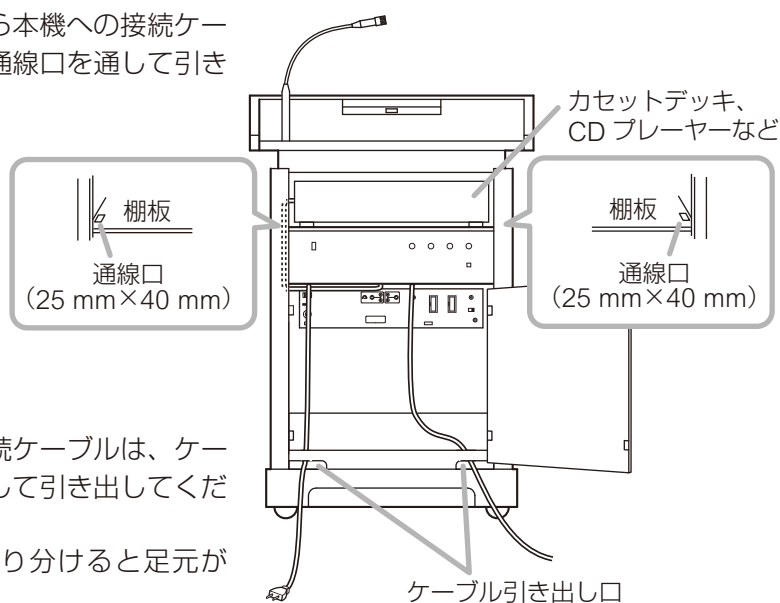
ご注意

- 入出力端子のコード類を抜き差しするときは、必ず電源スイッチを「切」にしてから行ってください。
- 1 台のテープレコーダーの録音 (REC) と再生 (PLAY) 同時に接続すると発振することがあります。1 台のテープレコーダーをどちらかに接続してください。

内蔵のアンプはモノラルです。ステレオタイプのテープレコーダーを接続してもステレオ録音はできません。

ケーブルの引き出しかた

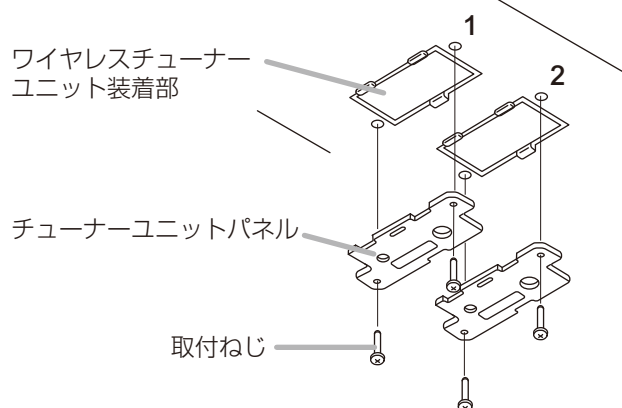
上段収納部の機器から本機への接続ケーブルは、棚板左右の通線口を通して引き出してください。



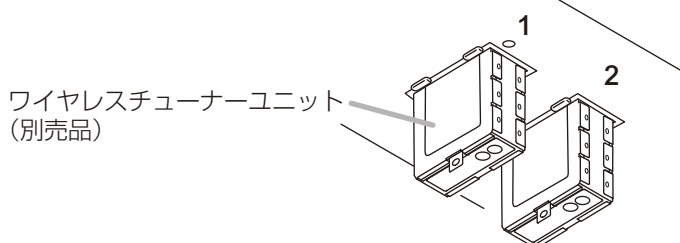
本機から外部への接続ケーブルは、ケーブル引き出し口を通して引き出してください。
左右にケーブルを振り分けると足元がじゃまになりません。

ワイヤレスチューナーユニットの組み込みかた

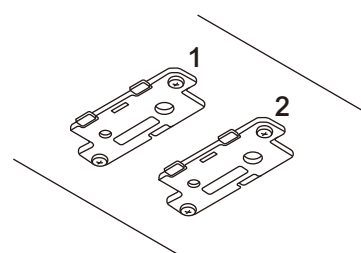
1. ワイヤレスチューナーユニット装着部のチューナーユニットパネルを取りはずします。



2. チューナーユニットの方向をまちがえないようにコネクタに差し込みます。



3. コネクタにしっかりと接続されていることを確かめてから、落下防止のため必ずチューナーユニットパネルを取り付けてください。



4. フロントパネルにチャンネル表示銘板を貼り付けます。

- ワイヤレスチューナー 1 はワイヤレスマイク 1 音量調節つまみに、ワイヤレスチューナー 2 はワイヤレスマイク 2 音量調節つまみにそれぞれ対応しています。
- ワイヤレスマイクは、ワイヤレスチューナーと同一の当社 800 MHz 帯ワイヤレスマイクをご使用ください。

ご注意

- 同じチャンネル呼称のワイヤレスマイクは同時に使用できません。
2 本同時に使用するときは、別々のチャンネル呼称のワイヤレスマイクをご使用ください。
- ワイヤレスマイクをご使用になる場所でどうしてもデッドポイントの影響をさけたいときは、当社ダイバーシティワイヤレスチューナー（別売品）のご使用をおすすめします。

仕 様

電 源	AC100 V、50/60 Hz
消 費 電 力	75 W（定格出力時）、41 W（電気用品安全法による）
定 格 出 力	30 W
歪 率	0.2% 以下（定格出力時）
周 波 数 特 性	100 Hz ～ 10 kHz
S N 比	60 dB（マイク入力）
ス ピ ー カ ー	20 cm、8 Ω、メカニカル 2 ウェイ
入 力	テーブルマイク：600 Ω、-52 dB*、不平衡 外部マイク：600 Ω、-62 dB*、不平衡、ø6.3 ホーンジャック（2P） 予備：10 kΩ、-10 dB*、不平衡、ø6.3 ホーンジャック（2P）/RCA ピンジャック アンテナ入力端子
出 力	ライン出力：600 Ω、0 dB*、不平衡、ø6.3 ホーンジャック（2P）/RCA ピンジャック
テーブルマイク	エレクトレットコンデンサー型グースネックマイク（ウインドスクリーン付き）
テーブルランプ	LED、スイッチ付、M3 ねじ端子、バリアー間隔 6.4 mm
仕 上 げ	側板：オーク木目調化粧板貼 前面：ジャージネット、ダークブラウン
寸 法	750（幅）× 1118（高さ）× 534（奥行）mm（テーブルマイク除く）
質 量	37 kg

※ 本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

● 付属品

テーブルマイク 1
ヒューズ（1.5 A） 1

● 別売品

ワイヤレスチューナーユニット：WTU-1710（2 台まで組み込み可）

アフターサービスについて

● 保証書について

保証書は販売店からお渡しします。必ず「販売店・購入日」など記入をお確かめになり、保証内容をよくお読みの後、大切に保存してください。

無償修理の保証期間は、お買い上げの日から 1 年間です。（一部消耗品を除く）

● 修理を依頼されるとき

取扱説明書をお読みになって、ご不明な点やご不審な点があれば、お買い上げの販売店にご連絡ください。

※ 保証期間中の修理は保証書の規定に従って、お買い上げの販売店で無償での修理をお受けいたします。

ご連絡していただきたいことは、お客様のご住所・お名前・電話番号、製品名・品番・購入日、故障または異常の状況（症状）

※ 保証期間が過ぎている場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。ご希望により有料で修理します。

アフターサービスなどについて、おわかりにならないときは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

TOA お客様相談センター

商品の内容や組み合わせ、操作方法について
のお問い合わせにお応えします。
受付時間 9：00 ～ 17：00（土日、祝日除く）

フリーダイヤル（固定電話専用）

0120-108-117

ナビダイヤル 0570-064-475（有料）
FAX 0570-017-108（有料）
※ PHS、IP 電話からはつながりません。

商品の価格・在庫・修理などのお問い合わせ、および
カタログのご請求については、取り扱い店または最寄
りの営業所へお申し付けください。最寄りの営業所に
ついては、TOA ホームページをご確認ください。

当社は、お客様から提供された個人情報をお問い合わせ対応または修理対応の目的に利用いたします。また、修理委託目的で委託先業者へ提供することがあります。個人情報の取り扱いに関する方針については、TOA ホームページをご覧ください。

TOA ホームページ <https://www.toa.co.jp/>

TOA 株式会社

133-02-00165-02